

高等学校入学試験の推薦について

呉市立天応中学校

公立高等学校選抜 I の受検では、広島県教育委員会が定めた推薦基準と高等学校長が定めた推薦基準を満たし、かつ、中学校長の推薦を受けることが必要です。また、私立高等学校推薦入試の受検には、高等学校長が定めた推薦基準を満たし、かつ、中学校長の推薦を受けることが必要です。

1 広島県教育委員会が定めた推薦基準

- ①当該学校、学科・コースを志望する動機・理由が明白かつ適切であること。
- ②当該学校、学科・コースに対する適性、興味・関心及び学習意欲を有すること。
- ③学習成績が良好であること。
- ④高等学校長が推薦基準を定める場合には、その推薦基準を満たすこと。

2 平成29年度の天応中学校の推薦基準

公立高等学校選抜 I、私立高等学校推薦入試は、3年間の中学校生活において、学習態度、生活態度が良好であり、進路に対しての意欲をもっている推薦入試希望者全員について会議で判定を行い、中学校長が責任をもって推薦できる生徒に対し学校推薦が与えられます。

- (1) 進学希望の高校や学科で学ぶ意欲と、明確な目的をもっていること。
- (2) 学校の指導に従い、中学校生活を前向きに意欲的に送っていること。

- ①授業規律（着ベル、私語をしない、忘れ物をしないなど）を守っていること。
- ②校則を守り、頭髪・服装違反がないこと。
- ③無断で遅刻や早退や欠席をしないこと。
- ④礼儀作法、掃除、係活動、時間を守るなど、責任のある行動がとれていること。
- ⑤各高等学校が示している推薦基準（成績、部活動の戦績、欠席日数など）をすべて満たしていること。
- ⑥触法行為をしていないもの。

※上記のことが守られず、改善の見られない場合は推薦できません。

3 推薦者決定の流れ

- | | |
|-------------------------------------|-------|
| ①推薦希望調査書の提出（本人の希望理由の記述が必要） | 11月下旬 |
| ②推薦受験（受検）希望者の面接→学年推薦会議→学校推薦会議→学校長決定 | 12月上旬 |
| ③推薦受験（受検）決定者の面接 | 12月中旬 |

4 その他

推薦を受けた生徒が、その後推薦基準に違反する事例が出てきたときは、推薦できなくなる場合があります。